



広報

しちのへ

平成18年 10月号

2006 October No.19

<http://www.town.shichinohe.aomori.jp>



秋まつり初！夜の喧嘩太鼓

CONTENTS

- 2~3 ————— 決算報告
- 4 ————— 全日本太鼓フェスティバル
- 5 ————— 七戸秋まつり
- 6~7 ————— まちのできごとあれこれ
- 8~9 ————— 保健情報
- 10~11 ————— 社会生活課からのお知らせ
- 12 ————— 町民課・農林課からのお知らせ
- 13 ————— スポーツ情報
- 14~16 ————— いきいきひろば
- 17~19 ————— お知らせ

五穀豊穡祈願の祭り「七戸秋まつり」が8月31日から4日間、七戸地区商店街を中心に盛大に行われ、町内外からのたくさんの人で盛り上がりました。

今年の夜間運行から初めての試みとなった「夜の喧嘩太鼓」は、日中に行われている喧嘩太鼓とはまた違った雰囲気となり、訪れた観客は、きらびやかな電飾をつけた山車や早撃ち太鼓の響きに圧倒された様子でした。

秋まつりの詳しい内容は5ページへ

平成17年度 決算報告

平成17年度の七戸町の一般会計と特別会計の決算が9月定例議会で承認されました。決算は私たちが納めた税金や、国・県からの交付金がどんな仕事に使われ、私たちの生活に生かされているかを表した、いわば家計簿です。一般会計を中心にお知らせします。

一般会計歳入	114億3,181万8千円
歳出	113億5,943万1千円
特別会計歳入（水道事業含）	73億2,230万2千円
歳出	70億 127万2千円

歳入計	187億5,412万円
歳出計	183億6,070万3千円

平成17年度決算額対前年度比較表

(単位：千円)

区 分	平成17年度歳入	前年度比増減額	平成17年度歳出	前年度比増減額	
一 般 会 計	11,431,818	963,441	11,359,431	939,083	
特 別 会 計	国民健康保険	2,298,338	93,039	2,173,703	56,952
	老人保健	2,003,428	△ 101,666	1,905,537	△ 123,769
	介護保険	1,716,830	69,749	1,665,895	83,426
	霊園事業	3,032	425	2,485	468
	公共下水道事業	695,293	189,569	694,738	192,405
	農業集落排水事業	292,121	△ 57,452	291,941	△ 56,858
	水道事業	313,260	335	266,973	△ 3,673
合 計	18,754,120	1,157,440	18,360,703	1,088,034	

【歳入用語の説明】

町 税→みなさんが町に納める税金
 地方交付税→所得税など国が徴収した税金の中から、地方公共団体の財政状況に応じて交付されるお金
 町 債→町が行う建設事業などの財源に充てるため、借り入れるお金
 国庫支出金→町が行う特定の事業の財源として、国から町に交付されるお金

【歳出用語の説明】

公債費→町債を返済するために支払うお金
 総務費→町の総括的な事務にお金
 民生費→主に福祉関係にお金
 衛生費→保健施設・ごみ処理など安全で衛生的な生活のために使うお金
 教育費→幼稚園・学校の管理や公民館など教育全般の事務や事業にお金
 土木費→道路や公園など公的施設にお金

平成17年度末基金残高

(単位：千円)

	積立額	前年度増減額
財 調 + 減 債	616,977	△ 149,746
特 定 目 的 基 金	1,483,638	1,087,050
合 計	2,100,615	937,304

※特定目的基金のうち合併振興基金
 (平成17年度積立) 1,176,000千円

財調とは……『財政調整基金』の略。

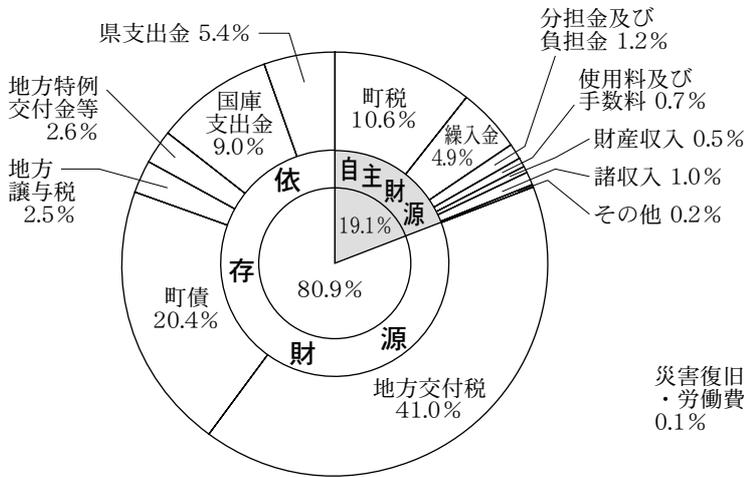
財政調整積立金ともいわれ、地方公共団体における年度間の財源の不均衡を調整するための積立金。

減債とは……『減債基金』の略。

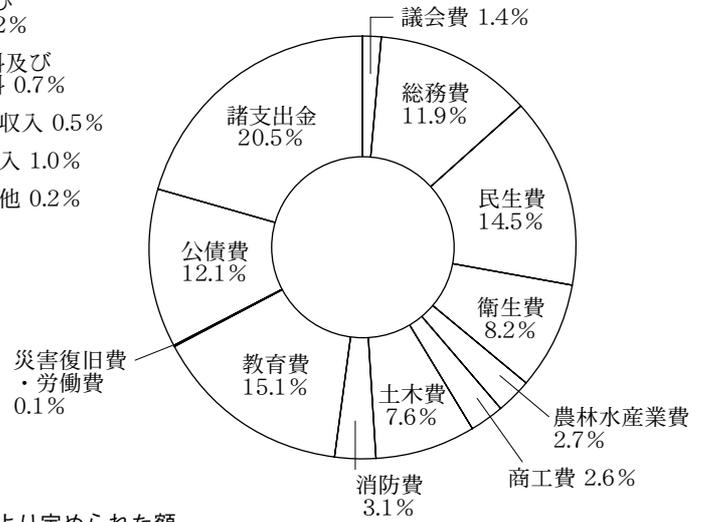
公債費対策のため、公債費の償還を計画的に行うための資金を積み立てる目的で設けられる基金。

一 般 会 計

歳入



歳出



自主財源とは、地方自治体が自主的に収入し得る財源
 依存財源とは、国(市町村の場合は、都道府県を含む。)の意思により定められた額

項 目		収入額	前年対比
自主財源	町 税	1,207,929	△ 2.10
	繰 入 金	564,476	△ 47.00
	分担金及び負担金	137,298	8.07
	使用料及び手数料	84,039	△ 7.33
	財 産 収 入	61,079	△ 43.27
	諸 収 入	114,555	△ 21.37
	そ の 他	18,529	△ 30.29
依存財源	地 方 交 付 税	4,683,684	2.61
	町 債	2,337,600	69.08
	地 方 譲 与 税	281,252	12.49
	地 方 特 例 交 付 金 等	292,264	△ 6.58
	国 庫 支 出 金	1,033,626	63.09
県 支 出 金	615,487	16.51	
合 計	11,431,818	9.20	

項 目		支出額	前年対比
議 会 費	162,977	△ 12.68	
総 務 費	1,354,183	△ 11.12	
民 生 費	1,652,264	△ 6.99	
衛 生 費	933,609	△ 8.58	
労 働 費	1,725	△ 69.47	
農 林 水 産 業 費	307,999	△ 56.93	
商 工 費	295,767	17.86	
土 木 費	863,700	△ 19.47	
消 防 費	354,661	3.56	
教 育 費	1,711,584	26.80	
災 害 復 旧 費	9,993	△ 65.09	
公 債 費	1,378,583	△ 15.89	
諸 支 出 金	2,332,386	358.93	
合 計	11,359,431	9.01	

広域行政への負担金 (単位：千円)

議 会 費	5,484
総 務 費	58,849
消 防 本 部	330,854
清 掃 セ ン タ ー ・ 最 終 処 分 場	420,613
衛 生 セ ン タ ー	40,376
七 戸 病 院	195,742
学 校 給 食 セ ン タ ー	70,498
教 育 総 務 費	40,289
老 人 福 祉 (松 風 荘)	5,676
火 葬 場	4,910
畜 産 費 (放 牧 場)	4,509
下 水 道 管 理 セ ン タ ー	22,284
合 計	1,200,084
上北地方教育・福祉事務組合	42,586
十和田地区食肉処理事務組合	6,630

平成17年度末地方債残高 (単位：千円)

	地方債残高	前年度増減額
一 般 会 計	13,443,069	1,194,639
下 水 道 会 計	4,323,481	285,694
水 道 会 計	1,325,845	△ 78,602
合 計	19,092,395	1,401,731

普通交付税の推移 (単位：千円)

年 度	交 付 額	対前年度比
H13	5,252,303	△ 0.7
H14	5,094,919	△ 3.0
H15	5,063,016	△ 0.6
H16	4,710,429	△ 7.0
H17	4,548,691	△ 3.4

※臨時財政対策債発行可能額を含む



御陣乗太鼓保存会(石川)



青森県合同チーム(青森)



豊の国ゆふいん源流太鼓(大分)



北海道くしろ蝦夷太鼓保存会(北海道)



第10回日本太鼓全国フェスティバル



蘭導(秋田)



気仙町けんか七夕保存会(岩手)



輪島・和太鼓 虎之介(石川)



八丈太鼓六人会(東京)



秩父屋台囃子 若葉会(埼玉)

全国各地の和太鼓が共演
10回の節目を七戸で開催

財団法人日本太鼓連盟主催の「日本太鼓全国フェスティバル」が9月17日、中央公園屋内スポーツセンターで開かれ、町内外から詰めかけた約1千300人の太鼓ファンが、勇壮な和太鼓の演奏に酔いしれました。

このフェスティバルは、毎年、日本太鼓連盟が各地で開催しているもので、今回は全国太鼓大会などで多数の入賞を誇る、9団体が出演しました。

平成9年には、旧七戸町で県太鼓フェスティバル、平成5年、12年には旧天間林村で東北太鼓フェスティバルが行われていたものの、全国フェスティバルは初めて。開催前より入念な打合せや、特設ステージを設けるなど本番に向けて着々と準備をしてきました。

その甲斐あって、当日は満員御礼。開会式では紀内隆宏日本太鼓連盟会長が「10回の節目をこぎ、青森の地で初開催できたこと、日本各地を代表する太鼓のチームが一堂に会し、フェスティバルを開催できることは、大変喜ばしいこと。『日本の心』を伝える和太鼓の演奏をどうぞ楽しんでください」とあいさつ。

ひきつづき、三村申吾青森県知事、福士町長、附田文哉青森県支部長が、歓迎のあいさつを述べました。

出演者は、国内のみならず海外での公演経験も豊富で、バチさばきなど見せ方を習得している様子。中でも秋田県「欄導」の女性太鼓の打ちたちは、観客の拍手をあおり、激しい動きと躍動する太鼓の音で魅了しました。

2時間という短い時間の中、ステージから一時も目を離せない各団体のパフォーマンスと、空気を切り裂く和太鼓の響きに会場は熱気に包まれました。

最後は地元らしさを出し「青森ねぶたまつり」を青森合同チームが囃子演奏と跳人で再現。

共演終了後、会場からは割れんばかりの拍手が送られ、最後まで鳴りやむことはありませんでした。

平成18年度 七戸秋まつり開催!

秋晴れの絶好のまつり日和となった8月31日からの4日間、七戸秋まつりが七戸地区商店街を中心に開催され、町内外から大勢の家族連れや観光客でにぎわいました。

このお祭りは五穀豊穡を祈願し、神明宮の附祭りとして始まったもので、今では七戸町の一大イベントとなりました。

31日の前夜祭には、今年でちょうど30回目となる「柏葉太鼓競演会」がイベント広場で行われ、各町内会から選ばれた奏者が、太鼓囃子を競い合いました。

優勝を手にしたのは「東大町町内会」。準優勝は「蒼前町内会」、第3位には「城内町内会」が選ばれ、迫力ある太鼓の演奏に審査員も頭を悩ませているようでした。

続く初日は山車・神輿合同運行が行われ、各町内で製作された「絵馬型風流山車」の出来栄を披露し、町内を練り歩きました。

2日の中には、まつりのメインイベントである「仮装大会」を一目見ようと多くの観客が詰めかけました。

色とりどりの衣装に身を包み、目にも驚くパフォーマンスを繰り広げる仮装行列が目の前を通ると、笑いが起ころ、独特の雰囲気を引き込まれているようでした。表彰式では「川向子供会」が4年連続となる優勝を手にし、子どもたちは込み上げる嬉しさを押しさえない様子でした。

また、今年の秋まつり、もう一つの目玉として、喧嘩太鼓が夜間運行でも行われることになり、競演会場はひと味違った雰囲気となりました。

まぶしい電飾で彩られた山車同士が向かい合い、太鼓を競い始めると、観客からは拍手が送られ、会場は大いに盛り上がりました。

七戸秋まつり





まちのできごと あれこれ



大規模地震で起こった火事を想定した放水訓練

● ～防災への意識新たに～ ● 中部上北総合防災訓練 ●

七戸町と中部上北広域事業組合消防本部は8月28日、大規模地震を想定した総合防災訓練を七戸小学校で行い、中部上北地域の消防団員や町民ら約600人が参加しました。

参加者たちは、現場指揮本部の設置から災害情報の収集・伝達までの手順を確認した後、消火訓練や傷病者の救助訓練、日赤奉仕団による炊き出し訓練を行いました。

また、今回の訓練には県防災ヘリ「しらかみ」が出動。上空から現場視察したほか、傷病者搬送を想定して吊り下げ救助訓練を行いました。

訓練後、富士町長が「郷土保全のため、防災の重要性をあらためて認識し、地域の安全を守っていきましょう」と訓示しました。

● 長寿を祝い七戸地区盛年式、 ● 天間林地区敬老会開催 ●

七戸地区盛年式が9月15日、柏葉館で盛大に行われ、新たに333人が70歳の節目を迎えました。そのうち206名が参加した式典では、濱村トキエさんに100歳顕彰が贈られたのをはじめ、90歳顕彰37人、88歳顕彰45人、88歳を迎えると贈られる88歳到達者夫婦顕彰は3組の夫婦に贈られました。富士町長がひとりひとりに「おめでとうございます」と賞状を手渡し、お祝いの言葉をかけました。

また、天間林地区では9月16日から18日にかけて敬老会が各11分館で行われ、75歳以上の対象者が参加。歌や踊りで大いに盛り上がり、会話に花をさかせ楽しんでいました。



100歳顕彰で表彰された濱村トキエさん



剪定作業に精を出す参加者たち

● 天間林庭木愛好会が ● 天間西小の松を剪定 ●

天間林庭木愛好会（苦米地夏樹会長、会員40人）は9月16日、勉強会を兼ねたボランティア活動で、天間西小学校のシンボルである松の病気（コブ）を取り除く剪定作業を行いました。

この日の参加者は14名。自分の庭を手入れできるようにと趣味が講じて集まったのがきっかけで、今では町内にある公共施設などの庭木もボランティアで手入れしています。

参加者たちは「松の木が元気になると良いですね」と話し、3時間にわたる作業に汗を流しました。

● 南部サミット国替え事業 盛岡市長が「一日七戸町長」に ●

南部サミット一日国替え事業が9月9日、10日の両日行われ、盛岡市の谷藤裕明市長が「一日町長」を体験しました。

これまで22年にわたり南部藩ゆかりの青森、岩手など9市町の首長が一堂に会して行われた「南部サミット」に替わり今年から実施されたもので、江戸時代の領主の三方国替えにならない、首長が各市町に出向き一日町長を体験するというもの。盛岡市長の来町が第1回目の事業となりました。

9日の午後に七戸入りをした「谷藤一日町長」は、臨時会議で町幹部職員に「新幹線駅開業など、働きがいのある局面を迎え、職員らの手腕の見せどころ」と訓辞を述べ期待を寄せました。

その後、鷹山宇一記念美術館や国史跡・七戸城跡、同日開催された東北馬力大会七戸場所などを見学しました。



↑美術館に展示されている日本最古の羽子板を見物する谷藤一日町長



東北新幹線レールの溶接作業を見学

● 新幹線駅開業まで着々と作業 トンネル坑内でレール溶接が開始 ●

東北新幹線八戸-新青森間の軌道工事が、鉄道・運輸機構東北新幹線建設局により着々と進められる中、八甲田トンネル坑内でも5月から運ばれたレールの溶接作業が始まりました。

9月12日には溶接現場の見学会が開催され、町長や町職員など関係者約25人が参加しました。ガス圧接という独自の溶接方法を用い、作業している風景を直接目にした参加者たちは、新幹線開通が間近に迫ったのを感じながら熱心に説明を聞いていました。

溶接が全て完了すると、八戸から青森までの82km区間が1本のレールでつながることになります。

● 国道4号七戸バイパス事業推進連絡協議会設立 ～開通目標を宣言し、事業推進に向けた協議会を発足～ ●

去る7月21日、七戸保健センターにおいて、十和田市、七戸町や沿線町内会などから14名が出席し「七戸バイパス事業推進連絡協議会」が設立されました。

協議会に先立ち、富岡誠司会長（国土交通省青森河川国道事務所長）は「新幹線の開業効果を最大限に発揮させるため、平成22年度までに七戸バイパスの完成を間に合わせたい。また、関係者との緊密な連絡調整により円滑に事業推進を図りたい」と挨拶しました。

また、顧問の委嘱を受けた福士町長は、「新幹線開業までに七戸バイパスの全線2車線開通に向けて、みなさまのご尽力をお願いします」と述べました。



七戸バイパス開通に向け設立された

保健だより

◎四十歳からの健康週間

10月9日～15日

国では毎年10月の第2月曜日からの1週間を「40歳からの健康週間」と定めており、「壮年期」からの健康づくりは、一人ひとりの自発的かつ継続的な取り組みが大切であるといわれています。

「壮年期」とは、40歳～65歳くらいの働き盛りの時期をいいます。

忙しい毎日をご過ごす中、改めて健康づくりを実践していくことはなかなか難しいものですが、この「健康週間」を機に、一人ひとりができることから少しずつ始めてみませんか？

◎高齢者インフルエンザ予防接種

11月1日～11月30日の期間に高齢者を対象にインフルエンザの予防接種を実施致します。対象者には、個人通知します。

◎第二回「心の健康づくり」講演会

「心もからだも生き生き元気」を守ろう大切な人を

・日時 平成18年10月30日

13時～15時30分

・場所 七戸中央公民館

・内容 講演

『地域でつくろう心の健康づくり(仮題)』

・講師 秋田県藤里町住職 袴田 俊英氏

この講演会を機会に、自分のところ・まわりの方々のこのことについて考えてみませんか？

みなさん、お誘い合わせの上、多数、ご参加ください。

◎学童二種混合予防接種

10月2日～14日までの期間を限定に小学6年生を対象とした二種混合予防接種を実施します。対象には個人通知しますので、保護者同伴のうえ指定の医療機関で予防接種を実施してください。

◎天間館中学校 赤ちゃんふれあい体験学習

6月28日、天間館中学校の3年生を対象に、赤ちゃんふれあい体験学習を実施しました。これは、思春期にある子ども達が、赤ちゃんとのふれあいを通して、生命の尊さや子どもをかわいと思う気持ちを学んでもらうことを目的としています。

当日は、21人の乳幼児とその保護者が協力してくれました。生徒達は体験する中で、育児することの大変さを学んだり、自分の生い立ちを振り返っていました。また、自分が沢山の愛情の中で育ってきたことを実感できた様子でした。



ほぐ。わだし。むしはばいよ

8月18日の3歳児健康診査において、むし歯のなかったお子さんです。

* ()内は町内名



小林あかり (こばやしあかり)ちゃん (上町)
きれいな歯でいられるように、歯みがきががんばろうね。



中嶋 紀貴 (なかきかずたか)くん (花松)
家ではお茶を飲むようにして、夜はお父さんと仕上げみがき頑張りました。



中野 雄斗 (なかのゆうと)くん (花松)
1日1回必ず仕上げみがきを行いました。うがいもがんばりました。



川上 采嬉 (かわかみあやき)ちゃん (川原町)
これからも、ずっと虫歯0でがんばろうね。

上十三保健所 健康相談等日程

*利用される方は、受付時間を厳守してください。また、なるべく事前に予約をしてご利用してください。

場所 上十三保健所		問合せ先 23 - 4261	
月日	種別	受付時間	対象等
10.11	エイズに関する相談	13:00～14:00	一般の方
10.17	女性健康相談	10:00～10:30	思春期から更年期に至る女性
10.17	精神保健相談	13:00～14:00	精神・神経・飲酒等の相談
10.18	療育相談	9:00～10:00	発達が気になる児童
10.24	骨髄バンク受付日	10:00～11:00	骨髄バンク登録希望者
場所 三沢市役所保健相談センター		問合せ先 52 - 7021	
月日	種別	受付時間	対象等
10.11	長期療養児療育相談	13:00～14:00	長期療養児

※一部変更となる場合もありますので、ご了承ください。



小川 未羽 (おがわみう)ちゃん (天間蒼前)
お父さんが、毎晩、仕上げみがきをがんばりました。

第5回 地域包括支援センターだより

自立した生活の基本は「食」

今回は介護予防の中から「栄養改善」についてご紹介いたします。

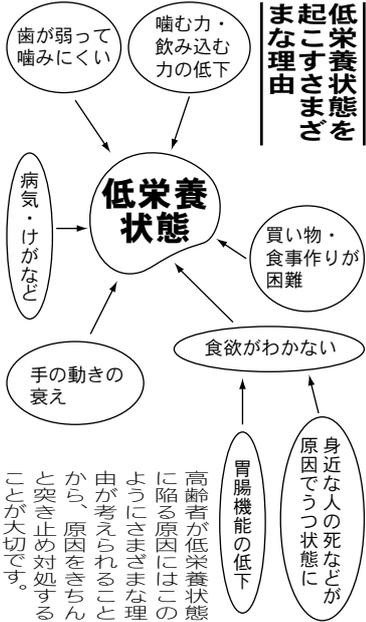
なぜ介護予防に栄養改善が必要か？

高齢者は食事の全体重が減ることから、タンパク質やエネルギーが不足しがちになります。このような状態を「低栄養」といいます。低栄養状態が続くと身体が衰弱し、さまざまな機能が低下するほか、介護が必要な状態や、病気になるやすくなってしまう。

また、高齢期は脱水症状になりやすいので意識的に水分をとることも大切です。

日々の食事から十分な栄養と水分をとることが一番の予防策です。

低栄養状態を起すさまざまな理由



栄養状態を知るための3つのチェック項目

- 体重測定
- BMI測定
- 血清アルブミン値測定

体重を測定してみましょう。最近6ヶ月で2〜3kg体重が減少している方は要注意ですが、体重の減少にはさまざまな原因の可能性が考えられますので、なぜ体重が減少しているのか調べてみる必要があります。体重は健康の指標のひとつです。最低でも月1回は測定し、体重が減っていないか確認しましょう。

自分の身長と体重からBMIを測定してみましょう。

BMI = 体重 ÷ 身長 ÷ 身長
 例) 体重が50kgで、身長が1m50cm (1.5m) の人の場合
 $BMI = 50 \div 1.5 \div 1.5 = 22.2$ (正常域)

判定	やせ	正常域	肥満
BMI	18.5未満	18.5~25.0	25以上

町が行う健診や病院受診をして血清アルブミン値を測定してもらいましょう。
 血清アルブミン値が3.5g/dl以下は低栄養状態とされています。

※栄養についてのご相談は保健センターの栄養士が栄養相談・指導をしていますので、お気軽にご相談ください。

◆用語解説
 「BMI (ボディ・マス・インデックス)」
 体格指数のことで、肥満度を測るための国際的な指標。
 「血清アルブミン値」
 血液中のタンパク質の栄養状態を測る指標。

体重とBMIの測定は自宅でも簡単にできることなので試してみたいかがでしょうか。
 次回は介護予防の意義(パート) (口腔ケア)についてです。

◎問合せ先
 地域包括支援センター
 ☎ 3500

補装具・日常生活用具給付の見直しについて

障害者自立支援法により、平成18年10月から補装具・日常生活用具給付の内容が変わります。自己負担額が所得税に応じた応能負担から1割の定率負担となります。また、所得に応じて負担上限額が設定されます。これまでの日常生活用具給付は地域生活支援事業へ移行し用具の種目が一部変更になります。

○障害者自立支援法・・・平成18年10月より

＜補装具給付事業＞

- ・補装具：身体機能を補完し、また代替し、かつ、長時間にわたり継続して使用されるもの等。その他厚生労働省令で定めるもの
- ・費用負担額：定率1割負担（所得に応じて一定負担上限あり）
 ※所得が政令で定める基準外の場合は給付対象外

＜地域生活支援事業＞

- ・日常生活用具：日常生活上の便宜を図るための用具であって厚生労働大臣が定めるもの
- ・費用負担額：定率1割負担（所得に応じて一定負担上限あり）
 ※所得が政令で定める基準外の場合は給付対象外

○補装具および日常生活用具の種目の見直し

補装具 (※下記、種目以外は現行のとおり)	
・点字器	日常生活用具へ移行
・頭部保護帽	
・人工咽頭	
・歩行補助つえ (1本杖のみ)	
・収尿器	
・ストマ用具 (蓄便・蓄尿袋)	
・色めがね	廃止
・補聴器用電池	
・人工咽頭用電池	
・歩行補助つえ用先ゴム	

日常生活用具 (※下記種目以外は現行のとおり)	
・重度障害者用意志伝達装置	補装具へ移行
・浴槽	廃止
・パーソナルコンピューター	

野外焼却(ごみを庭先等で焼却する行為)について

野外焼却は、一部例外を除き法律で禁止されています。野外焼却は、悪臭や煙による近隣住民とのトラブルや、ダイオキシン類などの有害物質を発生させ、人への健康に悪影響をおよぼす可能性があり、火災などの重大な事故にもつながります。

野外焼却を行った者に対しては、法律で厳重に処罰されることとなっています（5年以下の懲役、または1千万円以下の罰金）。野外焼却はしないようにしましょう。

不法投棄について

ゴミには家庭ゴミとして排出される一般廃棄物や事業系ゴミとして排出される産業廃棄物があります。

不法投棄とは、一般廃棄物・産業廃棄物に係らず適正な処理を行わないで山林・原野などに投棄することを言います。不法投棄をした者に対しては、法律で厳重に処罰されることとなっています（5年以下の懲役、または1千万円以下の罰金）。

ゴミは適正に処理し、不法投棄は、絶対しないようにしましょう。

不法投棄されたゴミは、土地の管理者が撤去・処理することになっています。不法投棄を防ぐためにも、土地等の管理はきちんと行うようにしましょう。

参考：罰則規定（廃棄物処理及び清掃に関する法律第25条）

飼犬の放し飼いや逸走、フンの処理について

飼犬の放し飼いや逸走により人に危害を加えたり、田畑を荒らすなどの苦情が増えています。飼犬を散歩させる時は…

飼主が責任を持って飼犬を管理する
通行人等に危害を加えないように注意する
フンの処理をする用具を携帯する



以上の3点をこころがけるようにしましょう。

また、止むを得ず飼犬を飼えなくなった場合は、保健所に引き取ってもらうようにしましょう。

平成18年度 第2回狂犬病予防注射について



次の日程により、七戸・天間林地区狂犬病予防注射を行います。

狂犬病予防注射は、狂犬病予防法第5条第1項において毎年1回の接種が義務づけられています。予防注射を受けない場合は、狂犬病予防法第27条第2項の規定により、20万円以下の罰金が科せられます。

対象犬

生後3ヶ月(91日)以上経過した犬

料金

登録料 3,000円(犬の生涯1回)
(新しく犬を飼い始める時、犬が新しく生まれた時)
注射料 3,000円

その他

飼主は七戸町に住民登録されていること。(飼主の住所がある市町村に登録)

新しく犬を飼い始める時(生まれた犬を含む)、飼犬が死亡、転入、転出などにより飼主に変更がある場合は届出が必要です。

居住地区の日時、都合のつかない時は他地区どこでも受けられます。

犬のフンによる苦情が増えています。散歩させる時は、必ずフンを取る用具を携帯するようにしてください。

七戸地区狂犬病予防注射日程表

実施日	時 間	場 所
10月16日	9:00~ 9:30	道の駅(美術館)前
	9:40~ 9:55	倉岡生活改善センター前
	10:00~10:15	左組 瀬川龍雄氏宅前
	10:20~10:35	上川目集会所前(元生活改善センター)
	10:40~10:55	西野集会所前
	11:00~11:15	道地集会所前
	11:25~11:35	野々上生活改善センター前
	11:45~11:55	中村集会所前
	13:10~13:40	柏葉館前
13:45~14:05	七戸南公民館前	
10月17日	9:00~ 9:25	県教職員住宅駐車場前(七戸小学校裏側)
	9:30~ 9:45	柏葉町集会所前
	9:55~10:10	蒼前神社前
	10:15~10:35	城南保育園前
	10:45~11:00	十和田ガス七戸営業所前
	11:10~11:20	大池 大池勉氏宅前
	11:30~11:45	七戸保健センター前

天間林地区狂犬病予防注射日程表

実施日	時 間	地 区	場 所
10月6日	10:10~10:15	甲田	甲田幸政氏宅前
	10:20~10:25	李沢・李沢団地	李沢スクールバス停前
	10:30~10:35	貝塚	附田鉄夫氏宅前
	10:40~10:45	二ツ森	二ツ森幸雄氏宅前
	10:50~10:55	昭和	高田重明氏宅前
	13:10~13:20	榎林3	高田克雄氏宅前
	13:25~13:35	榎林2	榎林土地改良区前
	13:40~13:50	榎林1	中村陽一氏宅前
	13:55~14:00	附田	附田勇氏宅前
14:05~14:10	寺沢	寺沢集会所前	
10月10日	10:10~10:15	長沢	長沢松寿氏宅前
	10:20~10:25	中岫	中岫集会所前
	10:30~10:40	下野崎・花松	四ヶ村集会所前
	10:45~10:50	上野崎	上野崎集会所前
	10:55~11:00	狐久保	酒井勝弘氏宅前
	11:05~11:10	原久保	西野勇夫氏宅前
	13:10~13:15	石沢	石沢集会所前
	13:20~13:25	舟場向	白銀忠晴氏宅前
	13:30~13:35	一本木	天間義雄氏宅前
	13:40~13:45	天間3	みらい天間事務所前
	13:50~13:55	天間4	築田幸雄氏宅前
	14:00~14:05	天間2	天間章八氏宅前
	14:10~14:15	天間1	通駅正六氏宅前
	10月11日	10:10~10:15	底田
10:20~10:25		市ノ渡	市ノ渡勝則氏宅前
10:30~10:35		疔1・2	疔集会所前
10:40~10:45		十枝内1・2	疔崎功氏宅前
10:50~10:55		夏間木1・2	疔崎英視氏宅前
11:00~11:05		栗ノ木沢	中野次郎氏宅前
11:10~11:15		金木	角鹿昇氏宅前
11:20~11:25		大沢	鳥谷部佐一氏宅前

実施日	時 間	地 区	場 所
10月11日	13:10~13:15	松ヶ沢	鳥谷部正信氏宅前
	13:20~13:30	鳥谷部	鳥谷部集会所
	13:35~13:40	向中野	向中野悟氏宅前
	13:45~13:50	手代森	手代森廣氏宅前
	13:55~14:00	中野	スタンド跡地
	14:05~14:10	旭	力石家畜医院前
	10月12日	10:10~10:15	尾山頭・農場
10:20~10:25		柳平	柳平スクールバス停前
10:30~10:35		後平	田嶋義孝氏宅前
10:40~10:45		馬込	馬込集会所前
10:50~10:55		曙	曙集会所前
11:00~11:05		蒼前1・2	蒼前集会所前
13:10~13:15		金沢	金沢一夫氏宅前
13:20~13:25		向原子	原子義吉氏宅前
13:30~13:35		上原子1・2	上原子春治氏宅前
13:40~13:45		白石	白石スクールバス停前
13:50~13:55		白金	八嶋金一氏宅前
14:00~14:05	原子	原子登氏宅前	
10月13日	10:10~10:15	坪3	坪孝夫氏宅前
	10:20~10:25	坪1	飯塚商店前
	10:30~10:35	坪2	坪岩男氏宅前
	10:40~10:45	黄金	高岡和人氏宅前
	10:50~10:55	小又	小又集会所前
	11:00~11:10	道ノ上	道ノ上コミュニティセンター前
	13:10~13:20	森ノ上・千鳥団地	中央公民館
	13:25~13:30	長下	旧縦貫鉄道駅前
	13:35~13:40	森中・協和・長下団地・中野団地	森ノ上コミュニティセンター前
	13:45~13:50	桜木・けやき団地	天間喜久志氏宅前
13:55~14:00	十字路・きぎょう団地	天間徳輝氏宅前	
14:05~14:10	中嶋	向中野幸一氏宅前	

町民課からのお知らせ

問合せ先 町民課 68-2112 E-mail:chomin01@town.shichinohe.aomori.jp
支所庶務課 62-2111 E-mail:shomu01@town.shichinohe.aomori.jp

扶養親族等申告書を送付されます

年間に受け取る年金額が108万円以上（65歳以上の方は158万円以上※金額は平成18年のものです。）の方については、各支払期に支払われる年金額から所得税が源泉徴収されます。支払われる年金から配偶者控除や扶養控除等の各種控除を受けるためには、毎年「扶養親族等申告書」を提出する必要があります。控除対象配偶者や扶養親族となる方がいない場合でも受給者本人にかかる基礎控除を受けることができるので、申告書を提出する必要があります。

この「扶養親族等申告書」の用紙（ハガキ）は10月下旬から11月上旬頃（予定）に社会保険業務センターから送付されますので、12月上旬（予定）の提出期限まで提出してください。（年金額が少なく源泉徴収の対象とならない方、障害年金や遺族年金を受けている方には申告書は送付されません。）期限までに申告書が提出されないと各種控除が受けられず、源泉徴収される所得税の額が多くなりますのでご注意ください。

なお、2つ以上の年金の支払者に対し申告書を提出している方や、年金以外に給与等の所得がある方などは、確定申告をする必要があります。

詳しくは青森社会保険事務所（017-734-7495）または、ねんきんダイヤル（0570-07-1165）までお問合せください。

- ◆10月の納付相談日 20日（金） 11時～15時 七戸町役場
- ◆10月の移動年金相談日 25日（水） 11時～14時30分 柏葉館

農林課からのお知らせ

問合せ先 農林課 68-2116 E-mail:nourin01@town.shichinohe.aomori.jp

クマに注意！

最近、クマの目撃情報が相次いでいます。山に入る場合や山里近くで農作業をする場合には、十分に注意してください。やむを得ず山に近づく場合は、鈴やラジオを身に付けるなど対策をお願いします。



クマ捕獲用檻
南斗内・見町地区に設置

間伐・枝打ち講習会のお知らせ

1. 趣 旨 高性能林業機械が活用できる講習会を開催することにより、経費節減や安全な作業を普及啓発し、間伐・枝打ちの推進を図る。
2. 日 時 平成18年10月30日 午前10時～12時
9時15分に役場本庁舎、9時30分に七戸庁舎からバスが出ます。
3. 場 所 七戸町内（詳しい場所については防災無線等で連絡します。）
4. 主 催 第2回七戸町産業文化健康まつり実行委員会

第38回青森県少年サッカー大会 TRIAS七戸 準優勝！

第38回青森県少年サッカー大会が8月2日から3日間、青森市内の各会場において行われ、TRIAS七戸サッカースポーツ少年団が4年ぶり2回目の決勝進出を果たし、見事準優勝を手にしました。

上北・下北予選を無敗で第一代表となり、県大会へ出場。第1回戦、2回戦ともに接戦のすえ勝利し、準々決勝へとコマを進めました。

準々決勝では、津軽リベロSC（中弘地区代表）に3-0と完勝し、続く準決勝では、上長FC（八戸地区代表）を1-0と退け、4年ぶり2回目の決勝進出を果たしました。

決勝では、十和田イースト（十和田地区代表）に1-0で敗れたものの、大健闘した選手たちは満足のいく試合内容に次大会への決意を新たにしました。

これからも、TRIAS七戸サッカースポーツ少年団の活躍が期待されます。



TRIAS七戸より県選抜(U-11)へ！ 山田 武典 選手

県トレセンに参加していた山田武典選手（七戸小5年）が、県選抜チーム（U-11）16名に選出され、8月19日から20日に茨城県ひたちなか市で行われた2006GPサッカーフェスティバル5年生大会に出場しました。



全国から36チームが参加し、6ブロックに分かれて行われた初日の予選リーグは、1日に5試合とハードな日程でしたが、選抜チームとしての初陣を2勝3敗として、4位グループで1日目の日程を終了しました。

2日目は、4位グループで見事1位となりました。

山田選手は「この貴重な経験を生かして来年2月に行われるJビレッジ（福島県）の大会に向け、さらにレベルアップしたい」と抱負を述べていました。



TRIAS七戸サッカースポーツ少年団でいろいろな大会に参加してみませんか？

日本サッカー協会公認指導員の指導の下、クラブの仲間と交流しながら技術を高め、いろいろな大会に挑戦してみませんか。技術の向上はもちろん、体力づくりにもってこいです。

練習は、七戸運動公園サッカー場にて月曜日から金曜日までの週5日。午後4時から6時30分まで行っています。

見学や体験活動も大歓迎です。お待ちしております。

問合せ：TRIAS七戸サッカースポーツ少年団 代表 中居 62-4786

全日本吹奏楽コンクール県大会で 城南小吹奏楽部が金賞受賞！

7月下旬に八戸市公会堂で行われた全日本吹奏楽コンクール県大会で、城南小学校吹奏楽部（柏崎久美子校長）が小学校の部で、見事2年連続金賞を受賞しました。

部長の竹林綾菜さん（6年）、副部長の福村友香さん（6年）と柏崎校長、顧問の相馬康博教諭が8月28日、福士町長の下を訪れ、県大会金賞獲得と東北大会出場を報告しました。

今年の吹奏楽部員は30人、6年生が3人と少ないものの、県大会では昨年の金賞にも引けを取らない厚みのある演奏で偉業を成し遂げました。

9月9日には岩手県民会館で東北大会が行われ、銅賞と入賞を果たし、また、10月に黒石市で行われる県民文化祭にも参加予定で、これからも県内外での活躍が期待されます。

報告に訪れた
城南小吹奏楽部関係者



暴力団追放推進ポスターで 附田尚美さんが金賞受賞



県内で暴力団追放活動を展開している青森県民会議主催の「暴力団追放推進作品」の表彰式が9月4日、弘前市文化センターで行われ、榎林中学校文芸部（顧問・田中美津子教諭）に所属している附田尚美さん（3年）がポスター部門で見事、金賞を受賞しました。

このポスターは、優秀作品となった標語と併せ、県内各地の公共施設や商業施設などに張り出されることとなっており、附田さんは「自分の作品が県内各地で見られると思うと恥ずかしいが、受賞できたことはとても嬉しい」と話していました。

また、榎林中学校（神龍子校長）が暴力団排除推進に対し関心が高いとして表彰されました。

アクアビクス教室開催

【日 時】

平成18年11月2日、9日、16日、30日、12月7日、14日、21日（毎週木曜 計7回）
午後6時30分～7時30分

【場 所】屋内温水プール

【対 象 者】

中学生以上七戸町民（町内高校生及び町内勤務者）

【定 員】先着30名

【参 加 料】500円（保険料として）

※ただし、入館料は無料

【申込方法】

所定の申込用紙に必要事項を記入の上、天間林体育館、七戸体育館またはスポーツ振興課へ参加料を添えて申し込みください。但し中学生の申し込みには保護者の承諾印が必要です。

【締 切】

平成18年10月26日

【問合せ先】

天間林体育館 68-4303

第27回B & Gスポーツ大会が 開催されました

8月5日、鶴田町において、第27回B&Gスポーツ大会が開催されました。青森県内の海洋センターから約50人の子供達に参加し、15競技を競い合い会場は熱気に包まれました。

七戸町の結果は次のとおりです。

【水泳競技の部】

総 合 第3位

- ◆小学校男子 自由形 第3位 山田 拓磨
- ◆小学校女子 背泳ぎ 第1位 加賀 沙彩
- ◆小学校女子 バタフライ 第3位 瀬川安寿佳
- ◆小学生女子メドレーリレー 第2位（加賀 沙彩・後沢 和夏・瀬川安寿佳・米田美沙季）
- ◆小学生女子フリーリレー 第2位（瀬川安寿佳・加賀由利亜・後沢 和夏・加賀 沙彩）

七戸町民大学の開催について

第2回目となる町民大学「求められるボランティア活動」が9月16日、南公民館で開催され、21名が参加し学習しました。

講師は青森県ボランティア・市民活動センター所長の鳴海孝彦氏で、ボランティア活動の意義と歴史、そして、平成16年度新潟県中越大地震の経験からの、ボランティア活動の状況や問題等について講演されました。

《主催・問合せ先》

七戸中央公民館・七戸南公民館



第2回目「求められるボランティア活動」の様子

秋の夜のフレンチ

つがる民謡と三味線の夕べ



高橋 哲 吾

出演
三味線
手踊り手

高橋 哲 吾 (竹山宗家・竹山の孫)
後藤 謙 行 (竹山会指導者)
太鼓 後藤 千万里 (竹山会太鼓奏者)
手踊り手 大人と子ども4名 (後藤 千万里会)
地元七戸町より友情出演 (三味線奏者1名)

日 時 10月28日(土)
午後7時より8時半まで
場 所 柏葉館
料 金 500円

主な出し物
・津軽じょんからぶし
・津軽よされぶし 他
・津軽あいやぶし

主催 後援 主務局
つがる民謡と三味線の夕べ実行委員会
七戸町教育委員会
七戸町字七戸271 TEL 62-4151 佐々木寿夫

シリーズ

男女共同参画ってな～に？

『熟年離婚』

『熟年離婚』が話題になっている。ある調査によると、団塊世代の夫婦約1,000人に60歳以降の離婚の可能性について尋ねたところ、およそ6割が可能性を否定しきれないと回答したという。さすがに、「可能性は大にある」は3.7%とわずかだが、それにしても60%もの夫婦がひよっとしたら離婚するかも知れないと考えているとは、ショッキングな話だ。

なぜ、20～30年もの長い間一緒に暮らし、最良のパートナーであるはずの夫婦が、これまでの人生の収穫期であり人生後半に向けてスタートを切るべき熟年期に、別れという結末を迎えることになってしまうのだろう。

私も含め、団塊世代の夫婦には、「夫は仕事、妻は家庭」という性別役割分業で生きてきた人たちが多く、夫は、妻や子どものために仕事に全力投球し、妻は、夫や子どものために暖かい家庭づくりに励む、それが幸せな家庭のあり方だと信じてがんばってきたのだ。ところが、実際には、そうした夫婦のあり方は、夫と妻の日常生活を分断し、気持ちのすれ違いを生み、相手の思いや願いを汲み取る機会を奪い、お互いを遠い存在にしてしまう危険性が大きいのだ。そして、夫や子どものために自分の思いを押し込めてきた妻は、人生の後半だけでも自分の思う通りに生きたいと願い、夫の稼ぎ手としての役割が終わる定年を待って離婚を切り出すことになる。

熟年離婚は、これまでの性別役割分業に基づく夫婦や家庭のあり方が、必ずしも私たちに幸せにしないことを教えているのではないだろうか。

●●●男女共同参画社会とは●●●

「男は仕事、女は家庭」というような性別による固定的な役割分担にとらわれずに、女性と男性が対等なパートナーとして、自らの意志で、職場・学校・地域・家庭などのあらゆる分野に参加する機会が確保され、それぞれの個性を発揮し、喜びと責任を分かち合うことのできる社会をいいます。

寄稿 NPO法人 青森県男女共同参画研究所 <http://www.gender-ken.or.jp>

★新着図書を紹介★

【中央図書館】

No.	書名	著者名
1	赤い指	東野圭吾
2	下北サンデーズ	石田衣良
3	禿鷹狩り (禿鷹 4)	逢坂剛
4	大地の咆哮 —元上海総領事が見た中国—	杉本信行
5	旅の記録楽しい残し方	ひぐちあきら(著) 浅倉めぐみ(画)
6	Basketry —いつもかごと一緒に—	雅 姫
7	おいしい大豆生活	大庭英子
8	資格取り方・選び方 オールガイド 2008年版	日本文芸社(編)
9	きつねのでんわボックス	戸田和代(作) たかすかずみ(絵)
10	とびきりのおくりもの	仁科幸子 (作・絵)
等 一般書 21冊 児童書 3冊 (8/8~9/12購入分)		

【中央公民館図書室】

No.	書名	著者名
1	マネーゲーム崩壊 ライブドア・村上ファンド事件の真相	須田慎一郎
2	親の入院・介護に 直面したら読む本	長岡美代
3	図説かなの成り立ち事典	森岡隆
4	八月の路上に捨てる	伊藤たかみ
5	ゆるる	西川美和
6	あさのたいそう 1・2・3!	村田善子
7	馬の耳に念仏	はたこうしろう
8	永遠の友だち	サリー・ワーナー
9	のら犬	新美南吉(作) 鶴田陽子(絵)
10	スーパーパティシエ物語 ケーキ職人・辻口博啓の生き方	輔老心
等 一般書 217冊 児童書 120冊 (8/12~9/16登録分 寄贈図書を含む)		

★今月の休館日…9日(月) ★図書館・図書室は、祝日、年末年始を除き、土曜日・日曜日も毎日開館しています。



《俳句》

破船埋もれ浜登願の百灯る

小林凡石

原爆の子今も生き継ぐ広島忌

福田露幸

白粥のうすき塩味今朝の秋

川村亜輝子

連山のすつきり立ちて今朝の秋

森野弘美

《川柳》「近詠」

杉花粉春一番が連れて来る

俊

彼岸来て終の住み処を掃き清め

幸

字を忘れ聞くも恥ずかし辞書捲る

香っぺ

汗かいてひと風呂浴びる心地よき

京子

《短歌》

放棄され草叢となり田や畑は

虫を宿して日夜泣き居り

福士孝衛

狭庭辺のどくだみの花一面に

番の蝶は華やかに舞う

中村由紀

夏休み家の温度は急上昇

ゴムまりのような孫達の来て

宮沢崇子

「アンテナ」に来る山鳩の一羽いて

吾を見おろし欲するがに鳴く

内山涼子

夏休み子らはラジオ体操へ

四肢軽やかに朝の日を受く

高田洋子

逞しく学生生活謳歌する

甥の笑顔はひまわりのごとし

原信子

み筆にてきみがしたため呉れたれば

ひとしほ愛しきわが歌となる

佐藤悠一

サファイヤにダイヤにルビーにトパズさへ

踊ってるやうな夜の函館

听崎アイ子



平成18年度 町政座談会開催について

町民の声を反映させ、よりよい行政運営を行うため下記日程で平成18年度町政座談会を開催します。町民多数の参加をお待ちしております。

なお、質問・要望などございましたら「住所」「氏名」「電話番号」「内容(具体的に)」を記入し、10月20日までに企画調整課または支所庶務課へ提出してください。(様式は問いません)

○日程

- ◆11月13日 午後6時～
場所：中央公民館
- ◆11月14日 午後6時～
場所：榎林地区農産物加工等施設
- ◆11月15日 午後6時～
場所：南公民館
- ◆11月16日 午後6時～
場所：柏葉館

※4日間開催しますので、都合の良い会場へご参加ください。

○問合せ先 企画調整課

68-2940 FAX 68-2633
E-mail:kikaku01@town.
shichinohe.aomori.jp

設備貸与制度 (割賦・リース制度)のご案内

中小企業の公的な支援機関である21あおり産業総合支援センターでは、県内中小企業の方の設備投資を応援するため、低利(割賦損料:年率1.9%あるいは2.3%、リース料:月額1.362%～2.982%)・固定金利で設備貸与制度(割賦・リース制度)を実施しています。

平成18年4月からは連帯保証人が代表者のみも選択可能になるなど、より利用しやすくなっています。

機械、装置、車両など(土地・建物は対象外です)の導入を検討されている方は下記連絡先までお気軽にお問い合わせください。当財団ホームページからも情報を入手することができます。

○問合せ先

21あおり産業総合支援センター
017-775-3234
<http://www.21aomori.or.jp/>

～潤いと彩りあふれる 田園文化都市をめざして～ 『長期総合計画』を策定!

町では、合併後10年間の町政運営の総合的な指針となる「七戸町長期総合計画」を策定しました。

本計画は「潤いと彩りあふれる田園文化都市をめざして」を町の将来像とし、その実現を図るため基本構想と基本計画を掲げています。

このほど、本計画の概要版を作成しました。下記の場所に備えてありますので、ご希望の方はご自由にお持ちください。

また、町のホームページにも概要版を掲載していますので、ご覧ください。

○概要版備え付け場所

企画調整課及び支所庶務課

○問合せ先 企画調整課

68-2940 FAX 68-2633

E-mail:kikaku01@town.

shichinohe.aomori.jp

七戸花友会から

七戸花友会では、次により秋の山野草展を開催します。

○日時

平成18年10月7日・8日

午前9時～午後4時まで

○場所 南公民館集會室

○問合せ先 田中 62-2084

第17回2級ホームヘルパー 養成講座のご案内

○期間 平成18年11月17日～

平成18年12月20日

全日制の通学講座により約1ヶ月間にて修了。

○募集資格 18才以上の健康な方で男女、経験、学歴は問いません。

○定員 24名

○受付 随時(定員になり次第〆切)

○会場

三沢市国際交流教育センター

○問合せ先 楽晴会TS学院

(三沢老人ホーム内)

担当：御手洗 54-2534

秋の火災予防運動 (10月23日～10月29日)

『消さないで あなたの心の 注意の火』

10月23日から29日まで『消さないで あなたの心の 注意の火』を統一標語に秋の火災予防運動が全国一斉に展開されます。

この運動は、冬に向かい空気が乾燥するうえ、暖房器具の使用も増えるなど、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、一人ひとりが自分のつけた火に責任を持って、火災の発生を防止し、尊い人命や財産を守るために防火意識の高揚を図ることを目的とします。火災は、日常生活の「つい、うっかり」「ちょっとした油断」などから発生し、多大な損失をうけてしまいます。

日頃から、火に対する注意と放火されない環境づくりを行いましょう。

軽油取引税の制度について

軽油取引税は、道路の新設や補修などの費用にあてられるために設けられた県の税金です。

〔納める人〕

県から軽油取引税の特別徴収義務者として指定を受けた特約業者また元売業者が、軽油を販売する際に、軽油代金と合わせて軽油取引税を受け取り、県に申告納入します。

また、灯油・重油などを自動車の燃料として販売したり、消費した場合や灯油・重油などを混和して不正軽油を製造した場合にも課税されます。

〔納める額〕

軽油1リットルにつき32円10銭です。※不正軽油の製造、販売は脱税です。粗悪な燃料は大気を汚染するのみでなく、自動車のエンジンにも悪影響を与えることがあります。

不正軽油は「ゼツタイ 買わない 使わない」でください。

○問合せ先

十和田県税事務所 課税課

22-8111 内線207、208

県税・市町村税インフォメーション

<http://www.pref.aomori.jp/zeimu/>

lg.jp/zeimu/



営農大学校学園祭 『営大祭』のお知らせ

今年度も下記の日程で『営大祭』を開催します。

- 日時 平成18年10月28日
午前9時～午後4時まで
平成18年10月29日
午前9時～午後3時まで
- 内容 農産物・食肉販売、茶会、学生模擬店、焼き肉ガーデン、華道作品展示、同窓会コーナーほか
- 問合せ先
〒039-2502 七戸町字大沢48-8
青森県営農大学校 教務課 長内
62-3111 FAX 62-3986



七戸町母子寡婦福祉会から 親子レクリエーションのお知らせ

町内在住の母子家庭（親子）を対象に次のとおり親子レクリエーション（グラウンド・ゴルフ大会）を開催しますので是非、親子でご参加ください。

- 日時 平成18年10月22日
午後2時から午後5時まで
- 場所 屋内スポーツセンター
※レクリエーション後、夕食会・ビンゴゲームあり。
- 参加費 無料
- 持ち物 室内用シューズ
- 締切 平成18年10月13日
(参加者・住所・電話番号をお知らせください)
- 問合せ先 事務局 附田みわ
68-3406 (FAX兼用)

『哀囚忌』のご案内

- 趣旨
青山哀囚はご存知のように「青森県人名辞典」（東奥日報社）に掲載されている歌人です。七戸地方の文学運動を振興した功績が大きく、昭和37年、七戸城址・柏葉公園内に歌碑が建てられました。今年も『哀囚忌』が行われます。どなたでもご参加できます。
- 日時 平成18年11月2日
午後1時30分から（雨天決行）
- 場所
◆午後1時30分から
柏葉公園歌碑前（献花・朗詠）
◆午後2時から
青岩寺墓地前にて焼香参拝
◆午後2時30分から
青岩寺本堂内において、懇親会
(懇親会参加料金：2,000円)
- 問合せ先
哀囚会 代表 安田 62-6394

『枕草子』の原典を読む会 新規会員募集

- 平成19年2月頃より『枕草子』の原典を読む会を開催します。
興味のある方はどうぞ多数ご参加ください。
- 日時 毎月第2火曜日
(年間10回、8・12月休み)
午前10時～11時30分まで
- 場所 南公民館
- テキスト ワイド版岩波文庫
「枕草子」 1,470円
※まとめて注文します。
すでに他の版をお持ちの方は、あるもので構いません。
- 申込締切 平成18年10月31日
- 問合せ先 高井ユカ 62-6403

合同特設行政・ 人権相談所開設

たとえば困りごと・悩みごと・いやがらせ等人権の擁護に関すること、行政に対する苦情・要望・意見等に関することなど、一人で悩んでいないでお気軽にご相談ください。

- 日時 平成18年10月25日
午前9時から正午まで
- 場所 七戸町役場2階会議室
七戸庁舎3階大会議室
※本庁舎・七戸庁舎 同日に相談所を開いています。
- 相談料 無料《秘密厳守》
- 相談員 行政相談委員・
人権擁護委員
- 問合せ先
町民課 68-2112
E-mail:chomin01@town.
shichinohe.aomori.jp
支所庶務課 62-2111
E-mail:shomu01@town.
shichinohe.aomori.jp

宝くじ助成事業で防災用 備品・お祭り用備品購入

宝くじの収益金をもとにコミュニティ活動の健全な発展を目的として活動している自治総合センターから各助成を受け、上川目町内会連合会（増山富男会長）は自主防災事業で防災用備品を、川向町内会（内山勇会長）は一般コミュニティ事業でお祭り用備品を購入しました。



「広報しちのへ」有料広告募集!

「お店をPRしたい!」
という事業者の皆様へ

- 広報発行部数 6,200部/月 毎戸配布されるほか、町内の公共施設等に設置されます。
- 広告サイズ及び掲載料
縦 45 × 横 84 (この記事枠の半分) 6,000円/1回
縦 45 × 横 170 (この記事枠) 12,000円/1回

※上記金額には、広告作成料は含んでいません。申込みなさる方は、広告の原稿をご自分で準備していただくことになります。また、内容によっては掲載できない場合がありますのでご了承ください。
詳しくは町ホームページ (<http://www.town.shichinohe.aomori.jp/>) をご覧ください。

【問合せ・申込み先】 財政課 68-2117

町の統計

Information

平成18年8月31日現在

男	9,134人
	(- 12)
女	9,732人
	(- 7)
計	18,866人
	(- 19)
世帯数	6,794世帯
	(± 0)
	()内は前月比

★交通事故

件数	6件(64件)
傷者	11人(89人)
死者	0人(0人)

★町内の火災

建物	0件(6件)
林野・その他	0件(9件)

8月31日現在

()内は1月からの累計

戸籍の窓口への掲載は七戸町に住所のある方で、役場に届け出し、本人から確認できたものだけを掲載しております。

また、他町村に届け出し、「広報しちのへ」に掲載したい方は役場町民課町民係へご連絡ください。

68-2112 (内線214)

町有財産の処分について

町では不用となった財産処分について一般競争入札(期間入札)を行います。

【入札物件】

七戸町字蛇坂15-6・8-6
(宅地 308.32㎡)

最低売払価格 293万6千円

七戸町字蛇坂15-7・8-7
(宅地 308.33㎡)

最低売払価格 325万8千円

七戸町字野続10-2
(宅地 522.14㎡)

最低売払価格 264万6千円

七戸町字野左掛山1-1・1-6
(山林 557,856㎡)

最低売払価格 3,235万5,648円

【入札期間】

10月23日 8時から10月30日 17時まで ※ただし28日・29日は除く。

【開札期日】

10月31日 10時
七戸町役場2階第2会議室

【現地案内日時】

10月16日 から10月20日 の間に
随時実施します。

むつ小川原地域・産業振興財団の事業募集のお知らせ

むつ小川原地域・産業振興財団は、平成元年3月に原子燃料サイクル事業者の協力のもとに県によって設立され、県内各地の産業振興や地域づくりの活動に幅広く支援しています。

平成19年度のむつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援事業を次のとおり募集します。

○対象事業 地域の活性化及び産業の育成・振興を図る事業

○助成金 事業費の5分の4以内

○助成対象者 県内の市町村、産業団体、地域づくりグループなど

○募集期間

平成18年10月1日 ~11月30日

○応募方法等 企画調整課または財団にご相談ください。

○問合せ先

企画調整課 68-2940
〒030-0861 青森市長島2丁目10-4
むつ小川原地域・産業振興財団
017-773-6222
FAX 017-773-6245

<http://www.jomon.ne.jp/~mozaidan/>

戸籍の窓口

8月16日~9月15日

◎お誕生おめでとございます

子ども	母親	住所
二ツ森 ^{やま} 大和	さつき	二ツ森
鳥谷部 ^ち 千夏	真紀子	鳥谷部
鳥谷部 ^{ひなた} 陽向	美穂子	道ノ上
小室 ^{れい} 玲依	洋恵	蛇坂
高田 ^{いぶき} 依吹	愉佳子	蛇坂
高田 ^{しゅう} 脩	久美子	天間4

◎ご結婚おめでとございます

小又 崇	小又
早坂 由紀	長沢

●お悔やみ申し上げます

貝塚 藤男	82歳	貝塚
和田 光昭	55歳	上町野
蛸名 むら	92歳	倉越
松本 すわ	90歳	七戸
西野 昇	74歳	影津内
勝田 ハギ	83歳	倉越
附田 ソヨ	98歳	銀南木
附田 きゑ	92歳	榎林1
成田 房吉	75歳	治部袋
坪 勝男	71歳	黄金
奈良岡 サミ	85歳	貝ノ口
和田 常太郎	78歳	野続
倉岡 藤雄	79歳	倉岡
高田 正人	64歳	榎林3
二ツ森 継雄	72歳	二ツ森
附田 よしゑ	85歳	附田

第14回青森県民駅伝競走大会

町の部 第6位

(総合11位)

記録:1時間50分49秒



澄みわたった秋晴れの下、第14回青森県民駅伝競走大会が9月3日、青森市を舞台に開催され、市町村合併後の40市町村総勢320名の代表選手が、郷土の誇りと名誉を背負い健脚を競いました。

レースは青森市のシンボルであるアスパム前を正午にスタート。県総合運動公園までの33.8キロを8区間に分かれタスキをつなぎゴールを目指しました。七戸町選手団は、上位入賞常連チームとデットヒートを展開し、総合11位、町の部6位(町22チーム参加)に入賞を果たしました。選手達はレースを振り返り、来年度への意欲と決意を新たにしていました。

各選手の成績は次のとおりです。 ※注：区間順位は町の部の順位です。

親子でタスキをつなぐ(1区〜2区)



区間	選手名 (学校名・勤務先)	記録	区間順位
1	原子 明 (上北農場)	14分37秒	10位
2	原子 涼 (天間館中3年)	12分50秒	9位
3	向中野 政和 (青森大3年)	15分05秒	8位
4	工藤 正也 (東洋大1年)	17分40秒	2位
5	高西 真穂 (七戸中1年)	9分19秒	8位
6	鳥谷部 彰洋 (陸上自衛隊青森)	16分32秒	3位
7	今 雪音 (天間館中2年)	11分56秒	6位
8	久保田 僚人 (七戸中2年)	12分50秒	5位

力走する4区・工藤選手



40市町村の選手が健脚を競いスタート

(この広報は再生紙を使用しています。)